

令和7年度 明和小学校 学校経営・運営ビジョン



《 教育目標 》

自律・尊重・責任
明るく思いやりのある子ども
自ら進んで学習する子ども
強くたくましい子ども

～目指す子どもの姿～

- ◎自律：自分で考え判断し、自己決定する力
 - 自らの感情と言動をコントロールする
 - 自らの思考・行動を適切に理解し、調整・工夫する
- ◎尊重：多様な他者と対話を通して新しい価値を創造する力
 - 他者の立場や考え方の違いを理解し尊重する
 - 自分や他者の考え方を吟味し、より良い思考と行動をとる
- ◎責任：責任ある行動をとる力
 - 目標の実現に向けて、見通しをもって計画的に実行する
 - 自分の言動に責任を持つ

重点項目

～全ての教育活動においてJRC活動・ESD・只見学の取組を推進～

- OECD LEARNING FRAME WORK2030
個人と社会のWell-being
Society5.0 VUCA時代を歩むエージェンシー
社会を変革し、未来をつくるコンピテンシー
- 第七次福島県総合教育計画「学びの変革推進プラン」
- 南会津教育事務所 “自立と共生” 推進プラン
- 第七次只見町振興計画

学校役割

- 子どもたちの自律を支援するために
- 心理的安全性の確保
 - 自律を促す言葉かけ
(援助希求でき、適切に依存できる力)
 - 多様性への配慮
 - 学習機会と学びの保障

～家庭・地域の役割～

- 子どもたちの自律を促すために
- 家庭・地域の教育力の向上
 - 当事者意識を持った学校経営への参画
 - 学校教育への理解と協力

～保護者・地域の願い～

- これからの時代を生きる力
思いやりの心 自己有用感 主体性
- あいさつを大切に
- 子どもたちに寄り添った教育活動の展開
- 保護者や地域との連携

～只見町の願い～

- 只見町振興計画
Ⅱ 文化に根づく人づくりと学び続けるまちづくり
1. 将来の只見を担う子どもたちの教育の充実
 - ・ ESDの推進
 - ・ 只見学と只見愛
 - ・ 保小中高連携（レインボープラン）の推進
 - ・ コミュニティスクールの推進

ESD-只見学～ユネスコスクール～

ESDの推進拠点として、只見のよさを学び、故郷への誇りと愛情を深め、地域や社会の持続発展に寄与する学習活動の推進

- 1 将来の学習のための基礎
- 2 グローバル社会を生きるスキル
- 3 バランスのとれた情緒と身体
- 4 人権・民主主義・異文化理解・尊重・平和と人間関係

青少年赤十字(JRC)活動

世界の平和と人類の福祉に貢献できるよう、日常生活の中での実践活動を通じて、いのちと健康を大切にし、地域社会、国家・世界のために奉仕し、世界の人人々の友好親善の精神を育成する。

【実践目標】

健康・安全「生命と健康を大切にする」
奉仕「人間として社会のため、人のために尽くす責任を自覚し、実行する」

国際理解・親善「広く世界の青少年を知り、仲良く助け合う精神を養う」

【態度目標】

「気づき」「考え」「実行する」

学校運営の基盤

- チーム学校（同僚性）を高める教職員組織（働き方改革 研修の充実 不祥事絶無）
- 保護者との信頼関係（情報発信と共有、相談体制の充実）
- 地域・関係機関との連携、協働（コミュニティスクールの充実 レインボープランの推進 学校行事の協働・連携）
- いじめ・不登校への早期発見・対応 ○ 特別支援教育の充実